



はるやま商事株式会社

2014年3月期
第2四半期 決算説明会

2013年12月9日（証券コード7416）

会社概要

商 号	はるやま商事株式会社
証 券 コ ー ド	7416 (東京証券取引所1部上場)
創 業	1974年11月
事 業 内 容	メンズ・レディース服飾関連商品販売
資 本 金	39億9,136万円
連 結 売 上 高	523億円 (2013年3月期連結)
従 業 員 数	1,316名 (嘱託社員含む)
店 舗 数	386店舗 (連結)

(2013年9月末現在)

当社の店舗紹介

ブランド	
 	<p>西日本を中心に、ロードサイド展開している紳士服専門店。 一部東北・甲信越では、「マスカット」として展開。 機能性商品 + 海外高級生地商品の二軸で幅広い顧客層を獲得。</p>
	<p>都市部を中心に展開する2プライスショップ。メインターゲットは20代から30代のビジネスパーソン。「世の中の人をカッコよくしたい」をテーマに気軽に入店できる店作りを心掛けている。</p>
	<p>メンズ・レディースのスーツやカジュアルを2L~8Lまで取り扱い。 サイズにとらわれないファッションブルな商品を幅広く展開。</p>
	<p>お客様の個々の魅力を最大限に引き出しながら、 なりたいイメージや理想の一着を提案していく、 「プライベート・ファッション・コーディネート・ショップ」</p>

2014年3月期第2四半期の業績

2014年3月期第2四半期 決算の概要

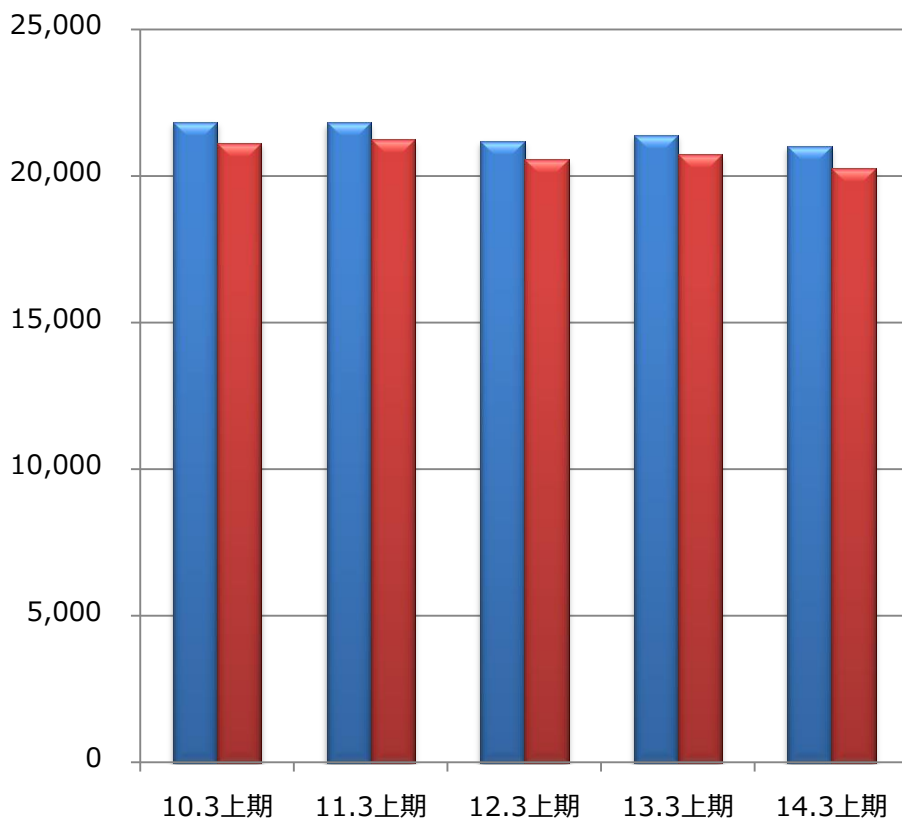
(単位：百万円)

		前第2四半期 実績	当第2四半期 当初計画	当第2四半期 実績	前期比	計画比
売上高	(連結)	21,409	23,000	21,036	▲372	▲1,963
	(単体)	20,737	22,050	20,281	▲456	▲1,768
経常利益	(連結)	△90	70	△148	▲58	▲218
	(単体)	△72	150	1	+73	▲148
当期純利益	(連結)	△226	△180	△246	▲19	▲66
	(単体)	△207	△100	△94	+113	+5

- 前期からの利益重視の方向性により、単体で利益改善、経常黒字達成
- 今期は、売上重視の出店戦略から、利益重視の設備投資戦略へ

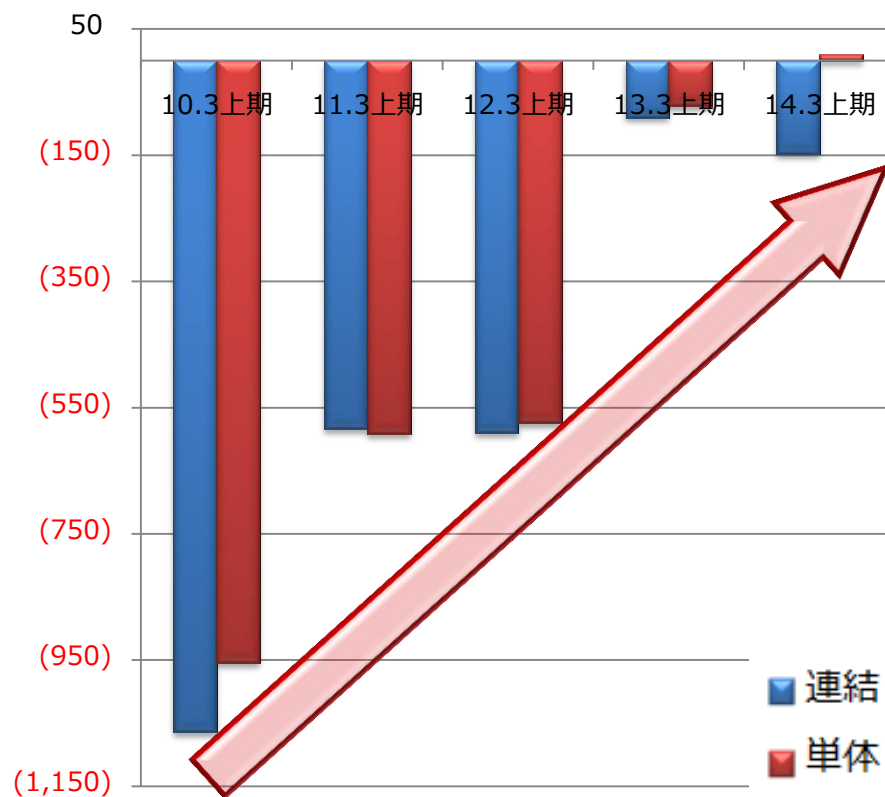
当社の収益推移（上期）

◆売上高の推移



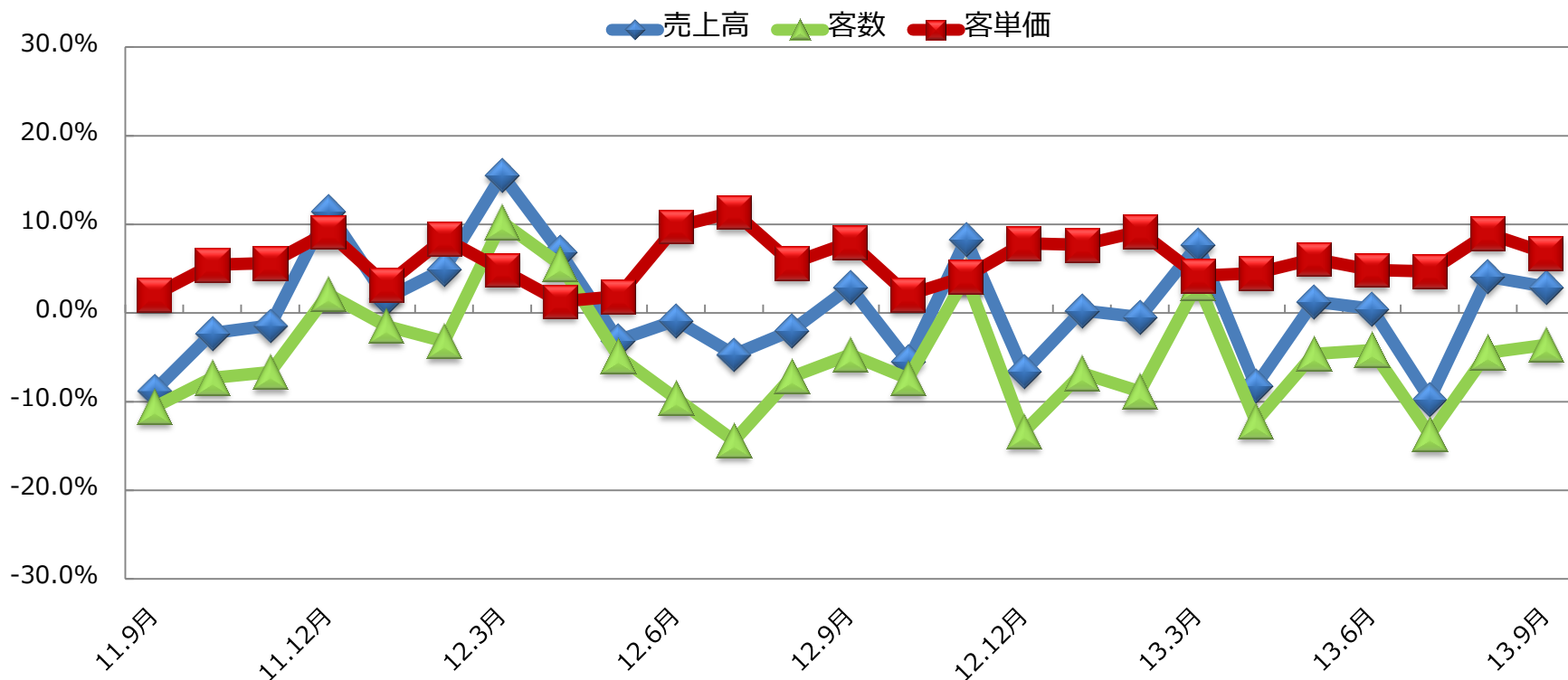
◆経常利益の推移

(単位：百万円)



- 経常利益は、増益傾向。**単体で、6年ぶりに経常黒字達成**
- 当社は、ボーナス商戦の12月、新社会人向けセール実施の3月に年度の売上構成比が高まる傾向にあり、下期偏重型の収益構造となっている

既存店の状況（単体）

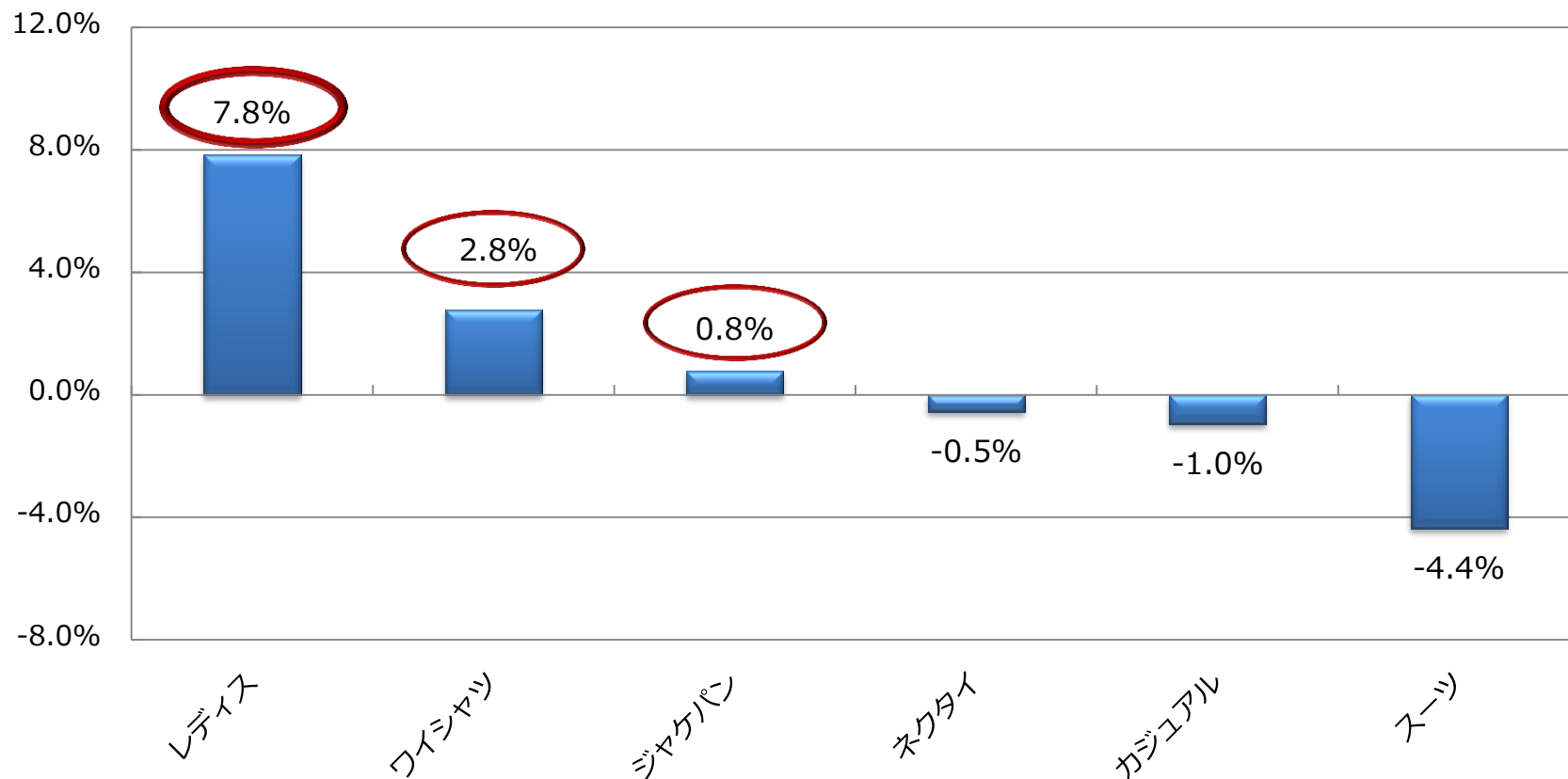


(単位：%)

- ▶ 極端な割引セールスの抑制、コーディネート提案の強化等により、客単価は**25ヶ月連続で前年超え継続中**
- ▶ 今後は既存店の改装効果、新たなレディス客の取り込み策、SNS活用等の新しい販促などにより、客数アップを図る

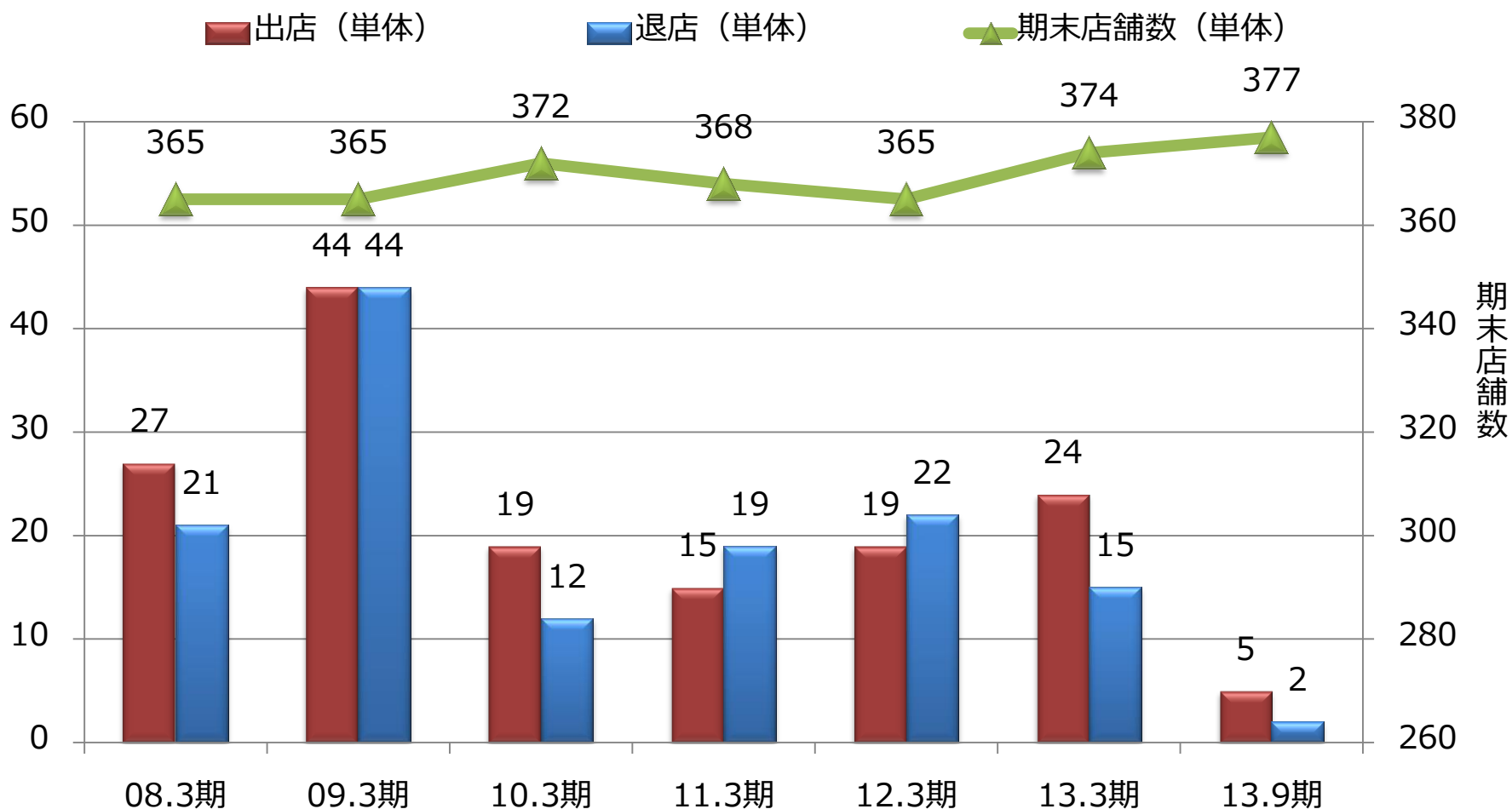
		売上高	客数	客単価
13.3期	上期	▲0.1	▲6.1	6.4
	下期	1.1	▲4.8	6.2
	通期	0.6	▲5.5	6.4
14.3期	上期	▲2.2	▲7.5	5.8

商品別売上高 前年比 (単体)



- クールビズ関連商品 (ワイシャツ、ジャケット・パンツ) が好調に推移
- レディースは、機能性新商品 (ウォッシュャブルスーツ・アクティブパンプスなど) の販売が好調

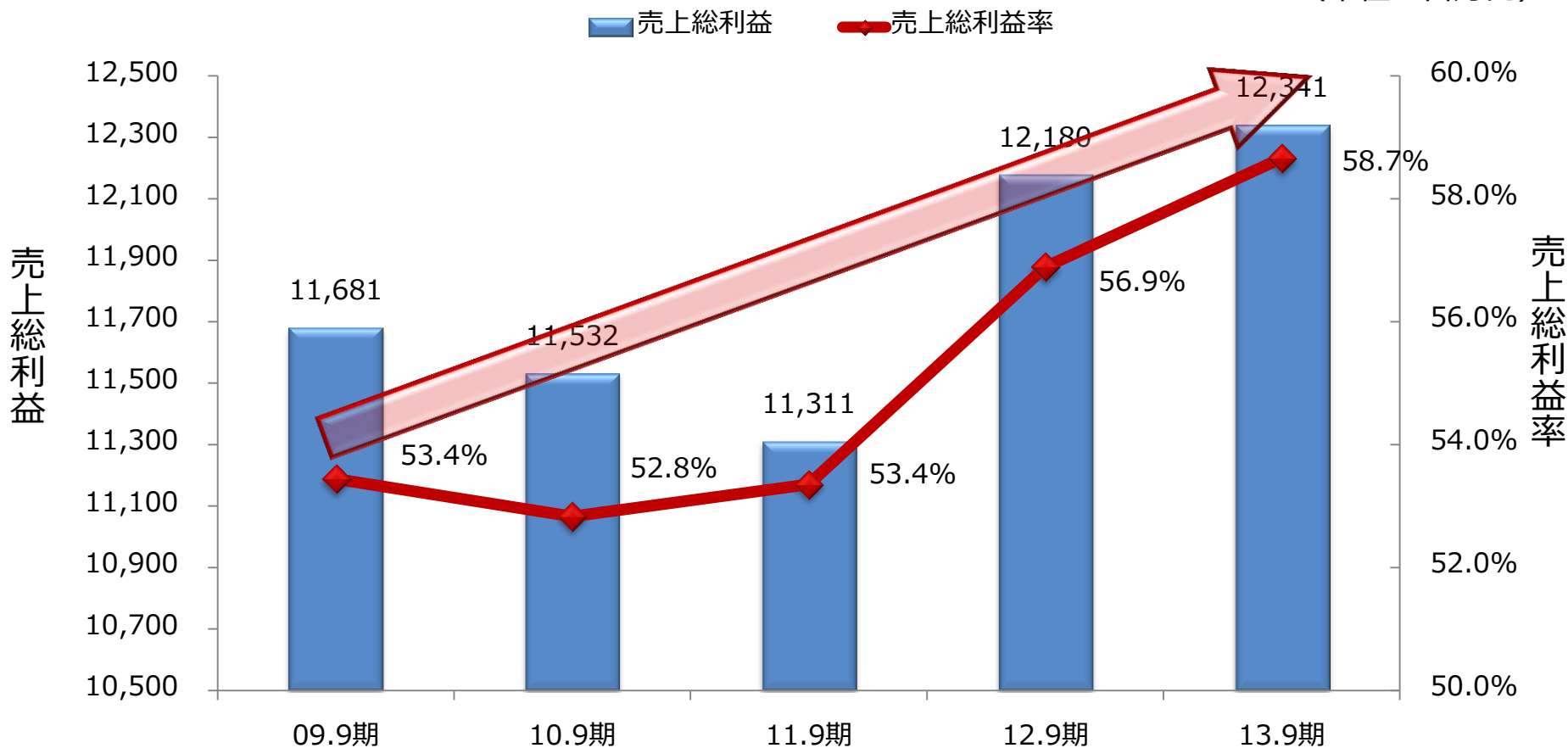
出退店の状況（単体）



- 上期は**移転・建替等の既存店改装に注力**したため、新規出店は5店舗となる。不採算店舗のスクラップは落ち着いたため、閉店は2店舗にとどまり、3店舗純増の結果

売上総利益の推移（連結）

（単位：百万円）



- 商品生産地シフト（中国⇒A S E A N）や新MDシステム稼働による在庫効率化、不良在庫減少などにより、売上総利益は**増益**
- 売上総利益率は、前年同期比**1.8ポイント上昇**大きく改善

貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)

	12.9期	13.9期	前期比増減
現金及び預金	3,054	3,173	119
商品	11,439	12,526	1,087
流動資産合計	17,587	18,829	1,241
有形固定資産	19,030	21,113	2,082
無形固定資産	902	628	▲274
投資その他資産	11,490	12,475	984
固定資産合計	31,424	34,217	2,793
資産合計	49,011	53,046	4,034
支払手形及び買掛金	4,128	5,724	1,595
短期借入金	3,700	500	▲3,200
長期借入金 (1年内含む)	2,527	5,471	2,944
リース債務	1,328	2,014	686
負債合計	17,971	20,288	2,317
純資産合計	31,040	32,757	1,717
負債・純資産合計	49,011	53,046	4,034

➤ 下期に向けて、秋冬商品の早期投入により商品は増加

➤ 既存店の積極的な改装等の設備投資により固定資産は増加

➤ LED照明への移行推進等により、リース債務が増加

2014年3月期の業績見通し

(単位：百万円)

	13.3期 実績 (連結)		14.3期 予想 (連結)		前期比
		構成比		構成比	
売上高	52,371	100.0	57,500	100.0	109.8
売上総利益	30,379	58.0	34,000	59.1	111.9
販売一般管理費	27,548	52.6	30,200	52.5	109.6
営業利益	2,831	5.4	3,800	6.6	134.2
経常利益	3,126	6.0	4,000	7.0	127.9
当期純利益	1,850	3.5	1,100	1.9	59.4

- 既存事業の大幅な強化をおこなった結果、下期は売上拡大を図る
- 売上総利益率は、生産地のシフト、在庫効率化などにより1.1ポイント改善の見通し
- 引き続き下期の設備投資も、利益拡大に向けてさらに効率重視で実施する
- 前期に税効果会計の会社区分変更があったこと等で、14.3期の当期純利益は減少する見通し

株主還元について

株主様向けご優待割引券

株主様に対する利益還元は
当社にとっても重要と考えており、
今後も継続的かつ安定的な
配当を行っていく考えです。

2013年3月期期末配当 15.5円
+ 割引券 + タイorシャツ無料券
「**実質配当利回り 約12%**」



ネクタイ又はワイシャツ・
ブラウス贈呈券



免責事項・お問い合わせ先

本資料ははるやま商事株式会社に関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。

IRお問い合わせ先

■ IR担当窓口

はるやま商事株式会社 経理部財務経理課 岡部・一ノ瀬

TEL : 086-226-7102 / FAX : 086-233-7172

E-mail : ir-haru7416@haruyama.biz